

$a > 0$ とし, $f(x) = x^3 - 3a^2x$ とおく. このとき, 次の各問いに答えよ.

- (1) 曲線 $y = f(x)$ が直線 $y = -1$ に接するように定数 a の値を求めよ. また, このとき, $-1 < f(1) < 0$ であることを示せ.
- (2) 4点 $(1, 1)$, $(1, -1)$, $(-1, -1)$, $(-1, 1)$ を頂点とする正方形の周を K とする. 曲線 $y = f(x)$ と K との共有点の個数が, ちょうど 6 個となる定数 a の値の範囲を求めよ.
- (3) 曲線 $y = f(x)$ の区間 $-1 \leq x \leq 1$ における最大値を m とする. a がすべての正の値をとって変化するとき, a の値を横軸に m の値を縦軸にとって m のグラフの概形をかけ. また, m の最小値とそのときの a の値を求めよ.

(21 旭川医大 医 1)

【答】

- (1) $a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$, 不等式の証明は略
- (2) $\frac{1}{\sqrt[3]{2}} < a < \sqrt{\frac{2}{3}}$
- (3) $a = \frac{1}{2}$ のとき, 最小値 $\frac{1}{4}$

【解答】

$$f(x) = x^3 - 3a^2x \quad (a > 0)$$

$$\begin{aligned} (1) \quad f'(x) &= 3x^2 - 3a^2 \\ &= 3(x+a)(x-a) \end{aligned}$$

であり, $f(x)$ の増減は下表となる.

x	\cdots	$-a$	\cdots	a	\cdots
$f'(x)$	$+$	0	$-$	0	$+$
$f(x)$	\nearrow	$2a^3$	\searrow	$-2a^3$	\nearrow

曲線 $y = f(x)$ が直線 $y = -1$ と接するのは, 極小値 $f(a)$ が -1 となるときであり, a の値は

$$-2a^3 = -1 \quad \therefore a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である. このとき

$$f(1) = 1 - 3a^2 = 1 - \frac{3}{\sqrt[3]{4}} = \frac{2 - 3\sqrt[3]{2}}{2} < 0$$

$$f(1) + 1 = 2 - 3a^2 = 2 - \frac{3}{\sqrt[3]{2}} = \frac{4 - 3\sqrt[3]{2}}{2} = \frac{\sqrt[3]{64} - \sqrt[3]{54}}{2} > 0$$

であるから, $-1 < f(1) < 0$ は成り立つ. $\cdots \cdots$ (証明終わり)

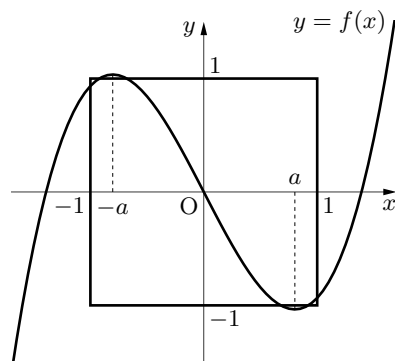
- (2) 曲線 $y = f(x)$, 正方形の周 K はどちらも原点 O に関して対称なので, $y = f(x)$ と K が 6 点を共有することは

「 $x > 0$ の範囲で $y = f(x)$ と K が 3 点を共有する」

ことと同値である. $f(x)$ は $x = a$ で極小となることに着目すると, この条件は

$$\begin{cases} 0 < a < 1 \\ f(a) < -1 \\ f(1) > -1 \end{cases} \iff \begin{cases} 0 < a < 1 \\ -2a^3 < -1 \\ 1 - 3a^2 > -1 \end{cases}$$

$$\iff \begin{cases} 0 < a < 1 \\ a > \frac{1}{\sqrt[3]{2}} \\ a < \sqrt{\frac{2}{3}} \end{cases}$$



である。ここで

$$\left(\sqrt{\frac{2}{3}}\right)^6 - \left(\frac{1}{\sqrt[3]{2}}\right)^6 = \left(\frac{2}{3}\right)^3 - \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{8 \cdot 4 - 27}{3^3 \cdot 2^2} > 0$$

より, $\frac{1}{\sqrt[3]{2}} < \sqrt{\frac{2}{3}}$ が確認されるから, a の範囲は

$$\frac{1}{\sqrt[3]{2}} < a < \sqrt{\frac{2}{3}} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(3) 極値となる $x = \pm a$ が定義域 $-1 \leq x \leq 1$ の中にあるか否かで場合分けする。

(i) $0 < a \leq 1$ のとき

増減は右表となり, 最大値 m

は

$$m = \max\{f(-a), f(1)\}$$

である。

$$\begin{aligned} f(-a) - f(1) &= 2a^3 - (1 - 3a^2) \\ &= 2a^3 + 3a^2 - 1 \\ &= (2a - 1)(a + 1)^2 \end{aligned}$$

であるから

$$m = \begin{cases} f(1) = 1 - 3a^2 & (0 \leq \frac{1}{2} \text{ のとき}) \\ f(-a) = 2a^3 & (\frac{1}{2} \leq a \leq 1 \text{ のとき}) \end{cases}$$

である。

(ii) $a \geq 1$ のとき

$-1 \leq x \leq 1$ で $f(x)$ は減少するので

$$m = f(-1) = 3a^2 - 1$$

である。

(i), (ii) より

$$m = \begin{cases} 1 - 3a^2 & (0 \leq \frac{1}{2} \text{ のとき}) \\ 2a^3 & (\frac{1}{2} \leq a \leq 1 \text{ のとき}) \\ 3a^2 - 1 & (a \geq 1 \text{ のとき}) \end{cases}$$

であり, m のグラフは右図の実線部分となる。

また, グラフより m は

$$a = \frac{1}{2} \text{ のとき, 最小値 } \frac{1}{4} \quad \dots\dots(\text{答})$$

をとる。

